

**あんねっとフォーラム 2010.02.28
来場者アンケート集計結果**

回答数: 12

問1-1.性別

男性	5 名
女性	6 名
無回答	1 名

問1-2.年齢

～10代	0 名
20代	1 名
30代	5 名
40代	1 名
50代	1 名
60代	3 名
70代以上	1 名

問2本日の「フォーラムはいかがでしたか？」

たいへんよかった	9 名
よかった	3 名
あまりよくなかった	0 名
よくなかった	0 名

問3.フォーラムで気づいたことや、発見したことがあれば...

市民活動団体に求めたアンケート結果は納得と同時に驚きもあった。納得とは、私の担当する団体と同じであると感じたこと。驚きとは、私の担当する団体とは予想もできない回答のあったこと。
皆さん、しっかり自分の意見をもっていて、より良くしようとする意識を感じました。
情報提供で求められているものの正体が大切、ということ
地域と活動団体、行政などとの連携の必要性は誰もが感じていたことがよく分かった。最後の発表でも分かるとおりみな同様な仕組み、が必要であると感じていることが分かった。
プロジェクト以外の人の参加が少なくて残念でした。
これからの連携コーディネーターの見つけ方
若い方々との交流が楽しかったです。
市民団体の皆さんの参加が少なくて残念だった。
色々な意見が聞けてよかったです。
異なるテーマでも共通の話題が出ること。最後は皆一つのところに繋がっている、と感じました。

問4.フォーラムに参加された皆さんと、意見交換や交流はできましたか？

たいへんできた	8 名
だいたいできた	3 名
あまりできなかった	1 名
できなかった	0 名

問5.あなたが「市民参加条例」や「協働の指針」に期待することは何ですか？

以前にもこのような設問があったように思いますが、多くの市民が理解し易い内容であることと、遵守できることに期待する。
前向きに循環するシステム
市民一人一人が、市行政に自分の関わり方はどうなのかを見つけることができるような分かりやすい条例や指針があって欲しい。
市民・行政両方がそれぞれやらなければいけないことを自覚し、行動できるようになること。
地域重視の結果がどうなのか
今でも検討しているところです。 あんねっと(「安城とネット(人とのつながり)」と「(提)案をねっとるところ」をかけている)を知っている人まだ少ない